

2017年12月期 第4四半期・通期 プレゼンテーション

ルネサス エレクトロニクス株式会社
2018年2月9日

BIG IDEAS
FOR EVERY SPACE

株主価値の最大化に向けた長期財務目標

長期財務目標*1

売上成長

2x SAM*2成長率

収益性向上

GM*3: **44%*5** → **50%**
OM*4: **12%*5** → **20%以上**

売上高総利益率向上に向けた取組み

売上成長
(コスト削減効果含む)

製品ミックスの改善

Intersil の統合

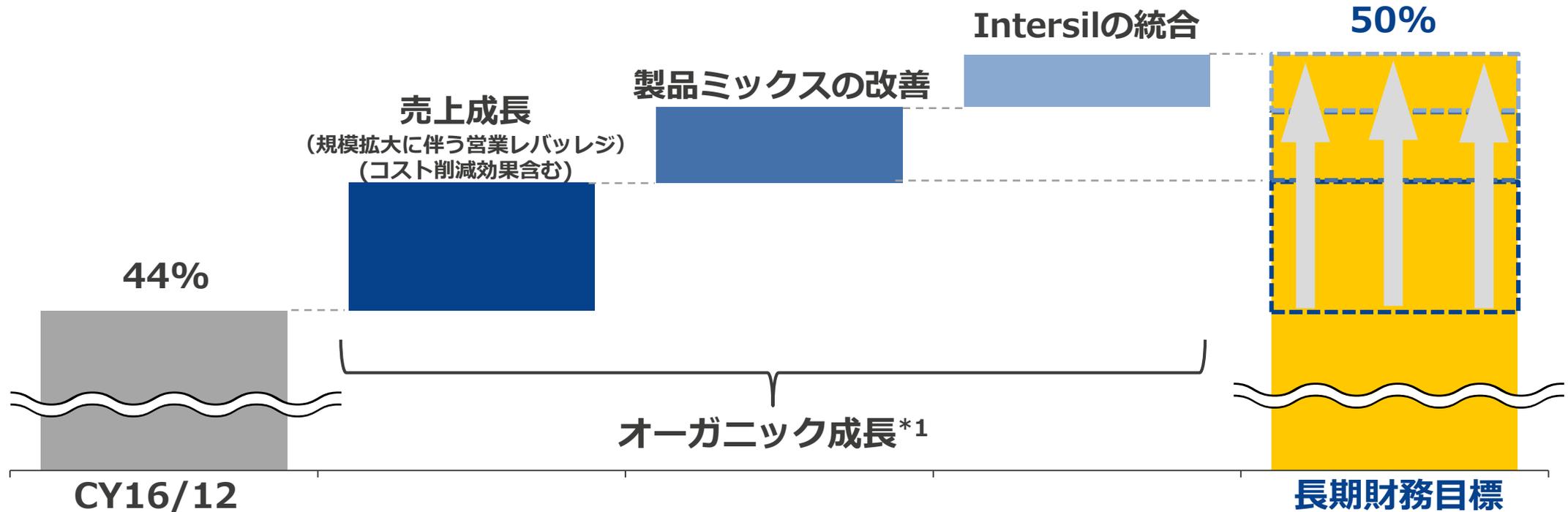


更なるM&A

*1: 長期財務目標はのれんや無形固定資産の償却、株式報酬などの非支出項目及び一過性費用を除くNon-GAAP調整を反映 *2: Served Available Marketの略。半導体市場全体からDRAM、フラッシュメモリ、マイクロプロセッサ、非光学センサーを除いた市場
*3: 売上高総利益率 *4: 営業利益率 *5: 2016年暦年ベースの業績は2016年3月期第4四半期（3ヶ月）と2016年12月期通期（9ヶ月）のNon-GAAPベースの業績を合算して算出

売上高総利益率改善に向けた取組み

売上高総利益率



*1: Intersilの買収を含む

オーガニック成長とインオーガニック成長の組み合わせ

	Automotive	Industrial	Broad-Based, etc
マイコン	 <p>集中的開発投資</p>		<p>インオーガニック+ オーガニックなアプローチ</p> 
SoC	 <p>戦略的な提携や連携</p>		
アナログ& ミックスド シグナル	<p>更なるM&Aを含む戦略的な投資</p>		<p>旧インターシル (2017年2月に32億 USドルで買収)</p>
パワーディ スクリート	<p>選択的投資</p>		

NON-GAAPベース開示情報

経営者が意思決定する際に使用する指標（以下Non-GAAPベース）を資料上開示しております。

Non-GAAP連結業績は、財務会計上の数値（GAAP）から非経常項目やその他特定の調整項目を控除したもので、当社グループの恒常的な経営成績を理解するために有用な情報と判断しております。

当社は、2016年12月期より決算期（事業年度の末日）を3月31日から12月31日に変更しました。本資料では、2017年12月期第4四半期（2017年10-12月）の業績について、前年同一期間比として、2016年12月期第3四半期（2016年10-12月）と比較しています。また2017年通期（1月-12月）の業績について、前年同一期間比として、2016年（2016年1月-12月）と比較しています。

当社は、通期の業績予想に代えて、翌四半期累計期間の業績予想を開示しております。

GAAPとNon-GAAP間の調整項目 (FY17/12)

- ・ Non-GAAPベース：非経常項目その他特定の調整項目を除いた業績。2017年12月期からはインターシル社の買収に伴い、のれんの償却額、買収した無形固定資産の償却額、インターシル社の買収関連費用、株式報酬費用、株式売出し関連費用およびインターシル社買収に伴うPPA（取得原価の配分）影響を除外しています。
- ・ PPA（取得原価の配分）の影響額には、棚卸資産や固定資産の時価評価等が含まれています。
- ・ 当連結会計年度末において、2017年2月24日付で完了したインターシル社との企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、当連結会計年度の連結財務諸表について、取得原価の配分額の重要な見直しが反映されています。これに基づき、企業結合日時点ののれんの金額を1,896億円に修正しています（第3四半期決算時点では1,910億円）。詳細は決算短信をご参照ください。

(億円)	2017年12月期				2018年12月期
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期 (見込み)
売上高 (PPA調整後)	1,772	1,973	1,955	2,102	1,820
PPA影響(売上高)	+4	+8	-0	+0	-
売上高 (Non-GAAP)	1,776	1,981	1,955	2,102	1,820
売上高総利益 (GAAP/PPA後)	777	819	930	1,002	794
PPA影響 (売上高/COGS*1)	+31	+85	+3	+4	+3
株式報酬費用(COGS)	+0	+0	+0	+2	+1
売上高総利益 (Non-GAAP)	808	905	933	1,008	798
売上高総利益率(Non-GAAP) (%)	45.5%	45.7%	47.7%	47.9%	43.9%

*1:売上原価

GAAPとNon-GAAP*1間の調整項目 (FY17/12)

(億円)	2017年12月期				2018年12月期
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期 (見込み)
営業利益 (GAAP/PPA後)	221	94	250	219	100
PPA影響*2 (売上高/COGS*3)	+31	+85	+3	+4	+3
PPA影響 (SG&A*4) 固定資産償却の増加等	+1	+2	+2	+2	+1
株式報酬費用 (COGS)	+0	+0	+0	+2	+1
のれんの償却額 (SG&A)	+18	+52	+52	+53	+50
インターシル社買収関連費用 (SG&A)	+5	+4	+4	+2	+4
インターシル社買収関連費用 (R&D*5)	-	-	-	+1	+1
無形固定資産の償却額 (SG&A)	+15	+44	+44	+45	+38
株式報酬費用 (R&D)	+0	+3	+3	+5	+3
株式報酬費用 (SG&A)	+0	+3	+3	+9	+5
株式売出し関連費用 (SG&A)	-	+2	+0	-	-
営業利益 (Non-GAAP)	291	290	359	341	206
営業利益率 (Non-GAAP) (%)	16.4%	14.6%	18.4%	16.2%	11.3%

*1: 非経常項目その他特定の調整項目を除いた業績。2016年12月期まではRSP(ルネサスエスピードライブ)にかかる売上および損益の影響、LTEモデム事業にかかる損益の影響、作り貯めの損益の影響を控除。2017年12月期からはインターシル社の買収に伴い、のれんの償却額、買収した無形固定資産の償却額、インターシル社の買収関連費用、株式報酬費用、株式売出し関連費用およびインターシル社買収に伴うPPA(取得原価の配分)影響を除外しております。(参考: 2017年12月期 第4四半期の作り貯めによる損益影響は営業利益に対し、-1億円)

*2: PPA(取得原価の配分)の影響額には、棚卸資産や固定資産の時価評価等が含まれております。

*3: 売上原価 *4: 販売費及び一般管理費 *5: 研究開発費

GAAPとNon-GAAP*1間の調整項目 (FY17/12)

(億円)	2017年12月期				2018年12月期
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期 (見込み)
親会社株主に帰属する四半期純利益 (GAAP/PPA後)	172	191	223	186	160
営業利益段階までの調整項目	+70	+196	+109	+122	+107
経常利益調整項目(PPA影響*2)	-	-	-	+1	-
純利益調整項目(PPA影響)	-5	-14	-6	-5	-
純利益調整項目 (インターシル社買収関連影響)	-	-	-	-	-82
親会社株主に帰属する四半期純利益 (Non-GAAP)	236	373	327	303	184

*1：非経常項目その他特定の調整項目を除いた業績。2016年12月期まではRSP(ルネサスエススピードライバ)にかかる売上および損益の影響、LTEモデム事業にかかる損益の影響、作り貯めの損益の影響を控除。2017年12月期からはインターシル社の買収に伴い、のれんの償却額、買収した無形固定資産の償却額、インターシル社の買収関連費用、株式報酬費用、株式売出し関連費用およびインターシル社買収に伴うPPA(取得原価の配分)影響を除外しております。(参考：2017年12月期 第4四半期の作り貯めによる損益影響は営業利益に対し、-1億円)

*2：PPA(取得原価の配分)の影響額には、棚卸資産や固定資産の時価評価等が含まれております。

2017年12月期 第4四半期・通期決算概要

(NON-GAAPベース*1)

売上高、半導体売上高の前年同一期間比、前四半期比、予想比は小数点以下第2位を四捨五入

(億円)	2016年		2017年(FY17/12)							
	10-12月	12か月累計 (1-12月)	7-9月 (第3四半期)	10-12月 (第4四半期) 予想	10-12月 (第4四半期) 実績	前年 同一期間比	前四半期比	予想比 (11/2時点)	12か月累計 実績	前年 同一期間比
売上高	1,664	6,388	1,955	2,009	2,102	+26.3%	+7.5%	+4.6%	7,815	+22.3%
半導体売上高	1,614	6,204	1,923	1,976	2,065	+28.0%	+7.4%	+4.5%	7,657	+23.4%
売上高総利益率	45.6%	43.6%	47.7%	46.3%	47.9%	+2.3pts	+0.2pts	+1.6pts	46.7%	+3.1pts
営業利益(率)	228 (13.7%)	780 (12.2%)	359 (18.4%)	259 (12.9%)	341 (16.2%)	+113 (+2.5pts)	-19 (-2.2pts)	+81 (+3.3pts)	1,281 (16.4%)	+501 (+4.2pts)
親会社株主に帰属 する純利益	259	620	327	239	303	+44	-24	+64	1,239	+618
EBITDA*2	386	1,388	550	469	545	+159	-5	+76	2,030	+642
1米ドル=	105円	109円	111円	110円	113円	8円 円安	2円 円安	3円 円安	112円	3円 円安
1ユーロ=	115円	121円	130円	125円	133円	18円 円安	3円 円安	8円 円安	127円	5円 円安

*1: 非経常項目その他特定の調整項目を除いた業績。2016年12月期まではRSP(ルネサスエスピードライブ)にかかる売上および損益の影響、LTEモデム事業にかかる損益の影響、作り貯めの損益の影響を控除。
2017年12月期からはインターシル社の買収に伴い、のれんの償却額、買収した無形固定資産の償却額、インターシル社の買収関連費用、株式報酬費用、株式売出し関連費用およびインターシル社買収に伴うPPA(取得原価の配分)影響を除外しております。(参考: 2017年12月期 第4四半期の作り貯めによる損益影響は営業利益に対し、-1億円)

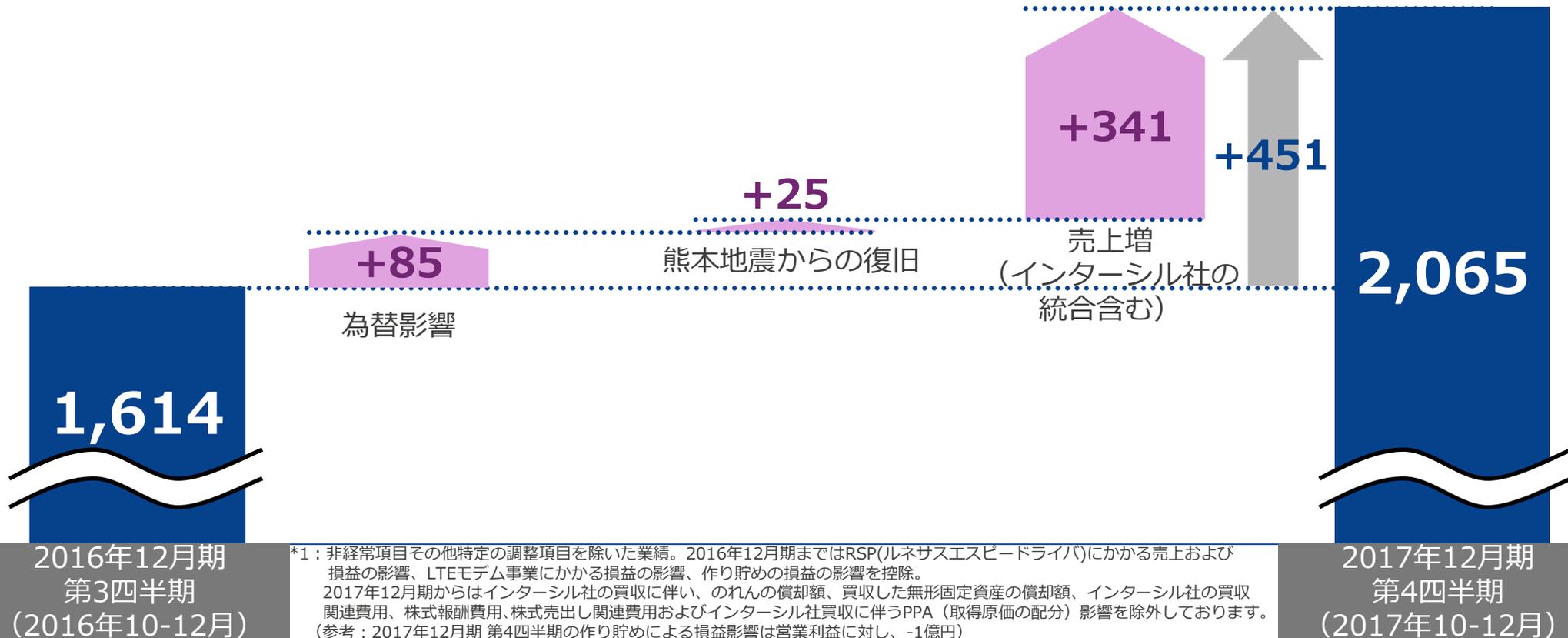
*2: 営業利益+減価償却費+長期前払費用償却額

2017年12月期 第4四半期 半導体売上高

(NON-GAAPベース*1)

YoY **+451億円 (+28%)**

(億円)

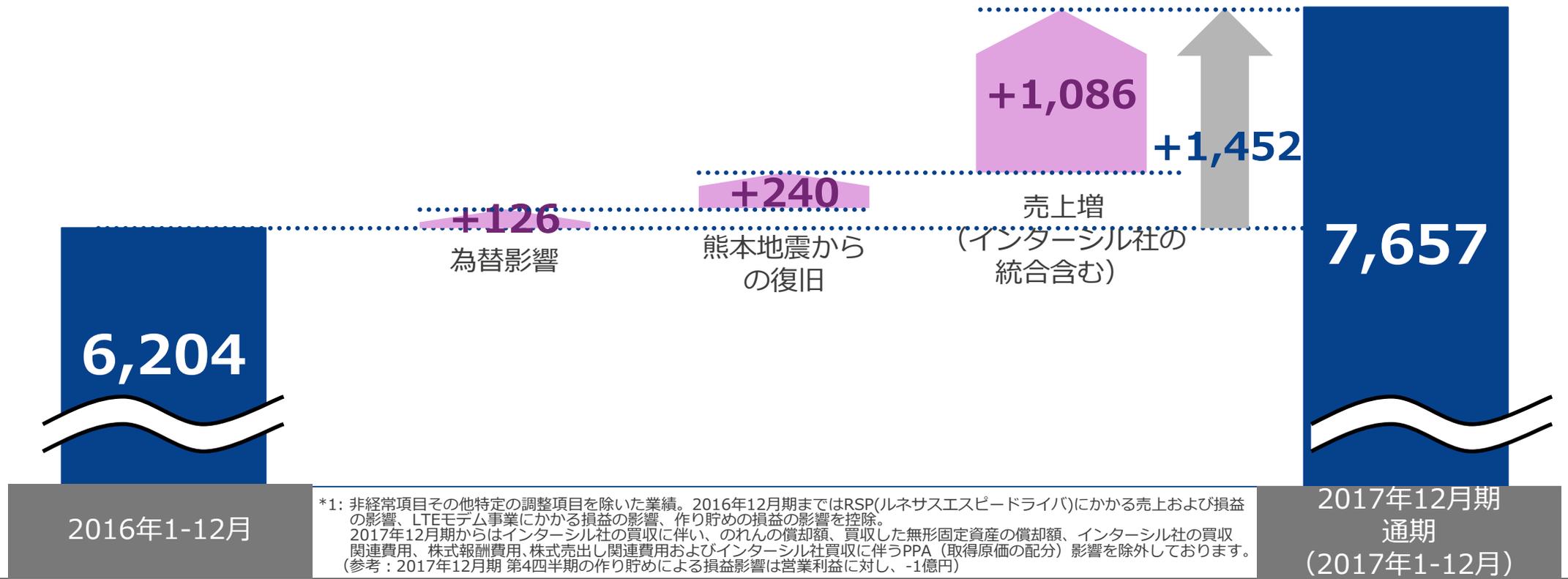


*1: 非経常項目その他特定の調整項目を除いた業績。2016年12月期まではRSP(ルネサスエススピードライバ)にかかる売上および損益の影響、LTEモデム事業にかかる損益の影響、作り貯めの損益の影響を控除。2017年12月期からはインターシル社の買収に伴い、のれんの償却額、買収した無形固定資産の償却額、インターシル社の買収関連費用、株式報酬費用、株式売出し関連費用およびインターシル社買収に伴うPPA (取得原価の配分) 影響を除外しております。(参考: 2017年12月期 第4四半期の作り貯めによる損益影響は営業利益に対し、-1億円)

2017年12月期 通期 半導体売上高

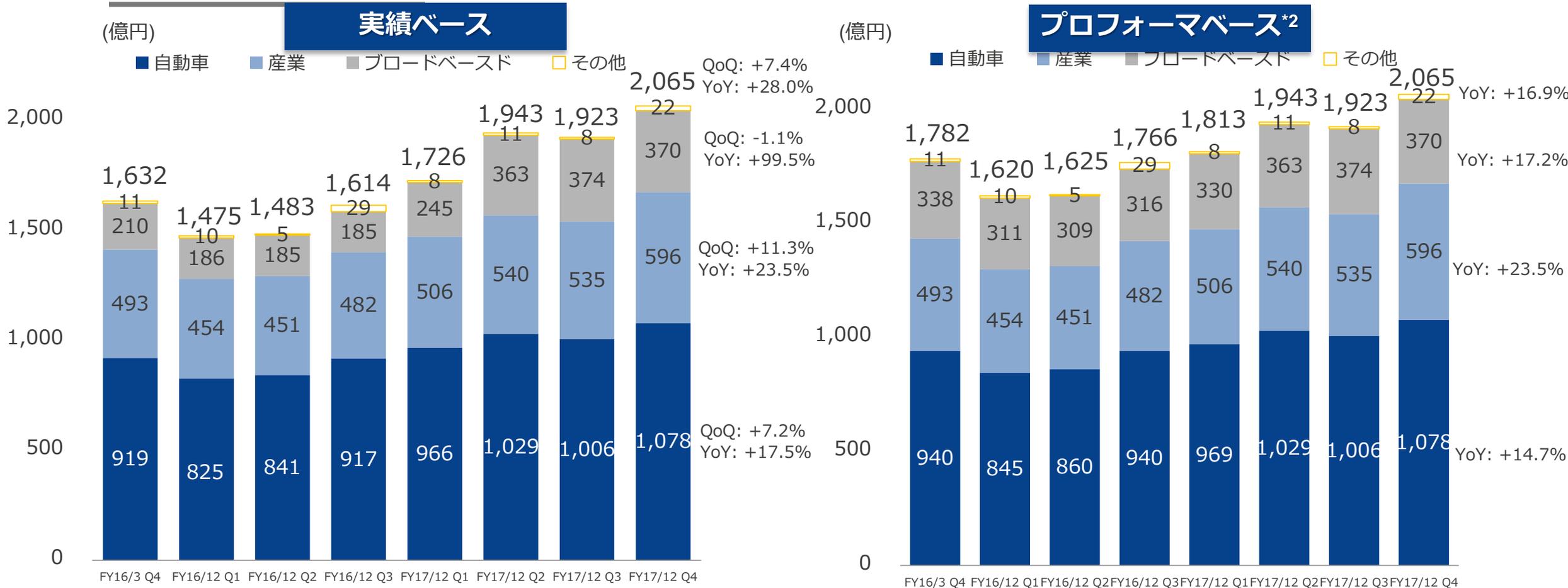
(NON-GAAPベース*1)

YoY +1,452億円 (+23%) (億円)



*1: 非経常項目その他特定の調整項目を除いた業績。2016年12月期まではRSP(ルネサスエススピードライバ)にかかる売上および損益の影響、LTEモテム事業にかかる損益の影響、作り貯めの損益の影響を控除。2017年12月期からはインターシル社の買収に伴い、のれんの償却額、買収した無形固定資産の償却額、インターシル社の買収関連費用、株式報酬費用、株式売出し関連費用およびインターシル社買収に伴うPPA (取得原価の配分) 影響を除外しております。(参考: 2017年12月期 第4四半期の作り貯めによる損益影響は営業利益に対し、-1億円)

半導体売上高 四半期推移 (NON-GAAPベース*1)

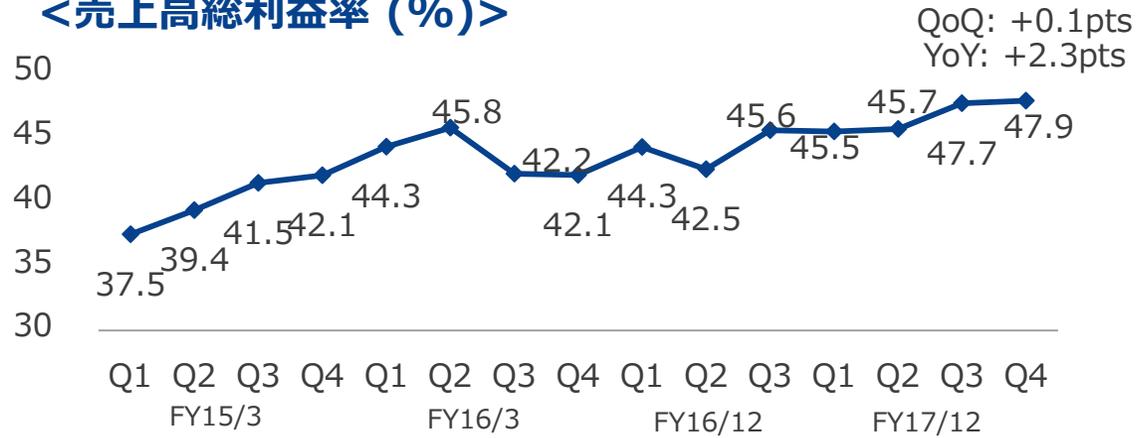


*1: 非経常項目その他特定の調整項目を除いた業績。2016年12月期まではRSP(ルネサスエススピードライバ)にかかる売上および損益の影響、LTEモデム事業にかかる損益の影響、作り貯めの損益の影響を控除。2017年12月期からはインターシル社の買収に伴い、のれんの償却額、買収した無形固定資産の償却額、インターシル社の買収関連費用、株式報酬費用、株式売出し関連費用およびインターシル社買収に伴うPPA(取得原価の配分)影響を除外しております。(参考: 2017年12月期 第4四半期の作り貯めによる損益影響は営業利益に対し、-1億円)

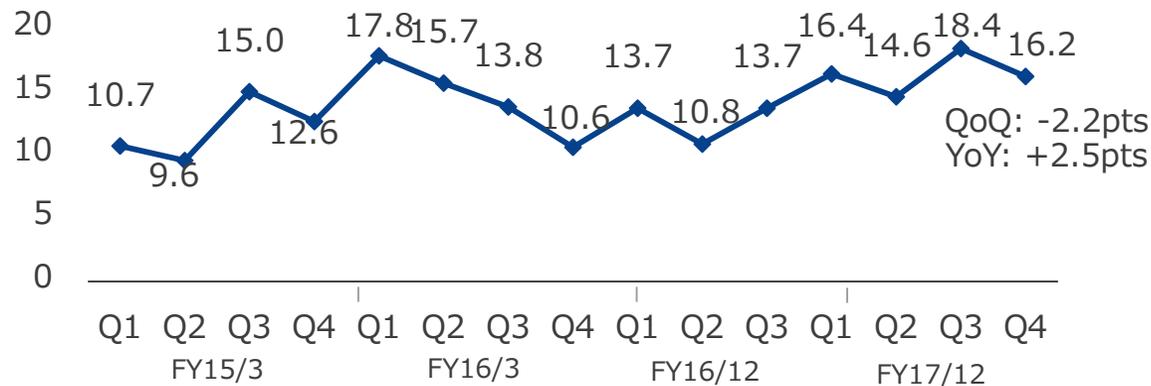
*2: 2017年2月24日に買収完了したインターシル社の売上について、買収完了以前も当社売上に加算した試算ベース。

売上高総利益率・営業利益率・OPEX推移 (NON-GAAPベース*1)

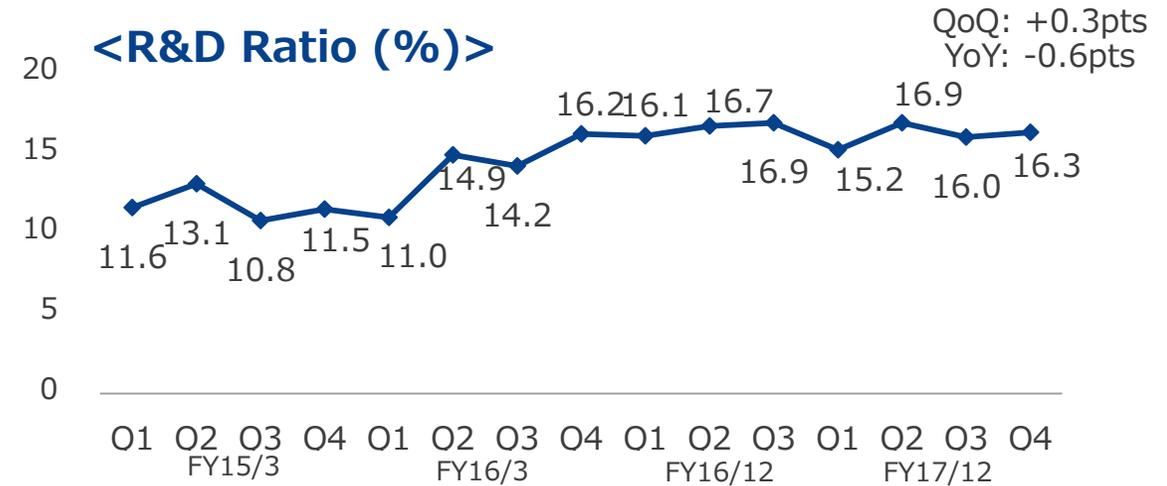
<売上高総利益率 (%)>



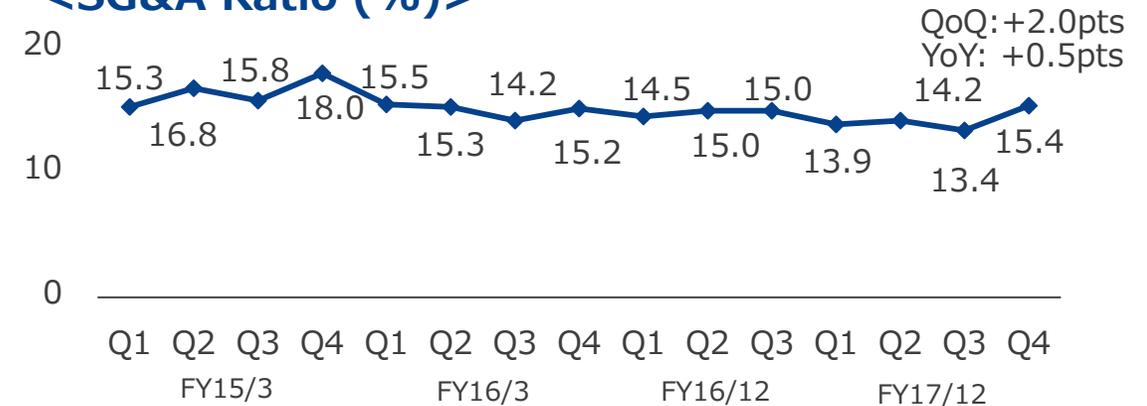
<営業利益率 (%)>



<R&D Ratio (%)>



<SG&A Ratio (%)>



*1: 非経常項目その他特定の調整項目を除いた業績。2016年12月期まではRSP(ルネサスエスピードライブ)にかかる売上および損益の影響、LTEモデム事業にかかる損益の影響、作り貯めの損益の影響を控除。2017年12月期からはインターシル社の買収に伴い、のれんの償却額、買収した無形固定資産の償却額、インターシル社の買収関連費用、株式報酬費用、株式売出し関連費用およびインターシル社買収に伴うPPA(取得原価の配分)影響を除外しております。(参考: 2017年12月期 第4四半期の作り貯めによる損益影響は営業利益に対し、-1億円)

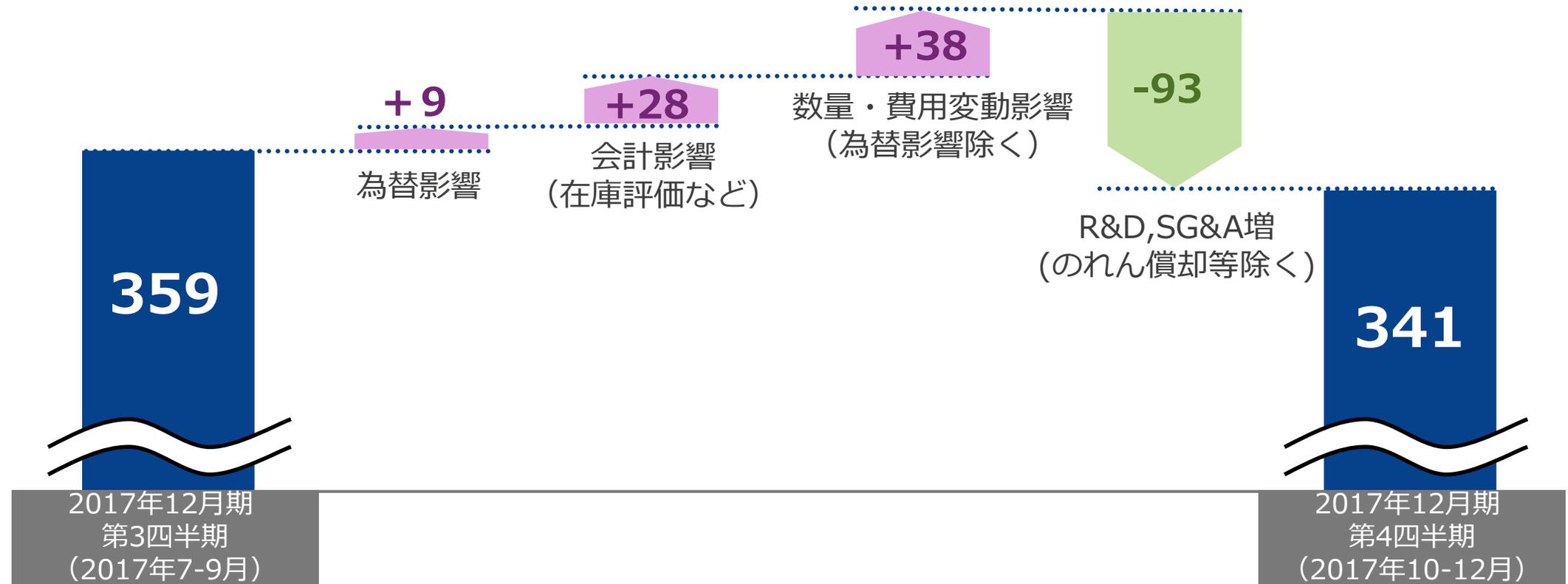
2017年12月期 第4四半期 営業利益

(NON-GAAPベース*1)

QoQ

-18億円

(億円)



*1: 非経常項目その他特定の調整項目を除いた業績。2016年12月期まではRSP(ルネサスエススピードドライバ)にかかる売上および損益の影響、LTEモデム事業にかかる損益の影響、作り貯めの損益の影響を控除。2017年12月期からはインターシル社の買収に伴い、のれんの償却額、買収した無形固定資産の償却額、インターシル社の買収関連費用、株式報酬費用、株式売出し関連費用およびインターシル社買収に伴うPPA(取得原価の配分)影響を除外しております。(参考: 2017年12月期 第4四半期の作り貯めによる損益影響は営業利益に対し、-1億円)

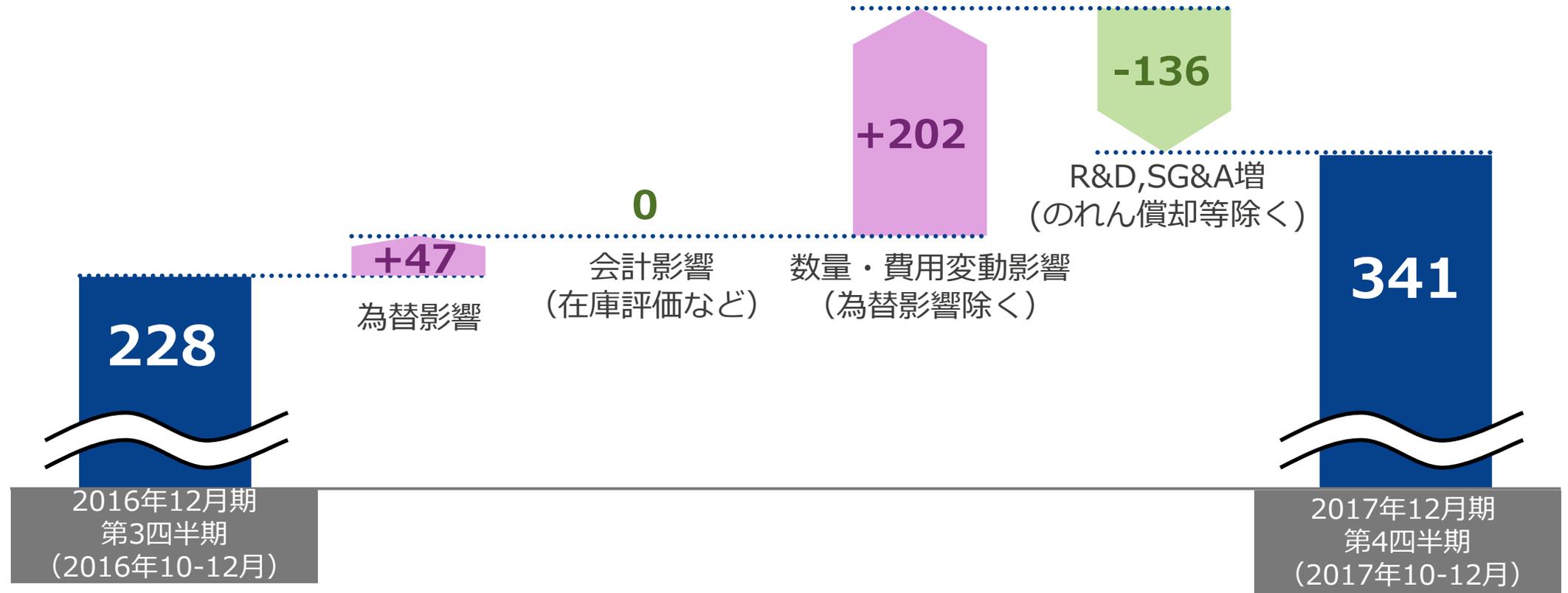
2017年12月期 第4四半期 営業利益

(NON-GAAPベース*1)

YoY

+ 113億円

(億円)



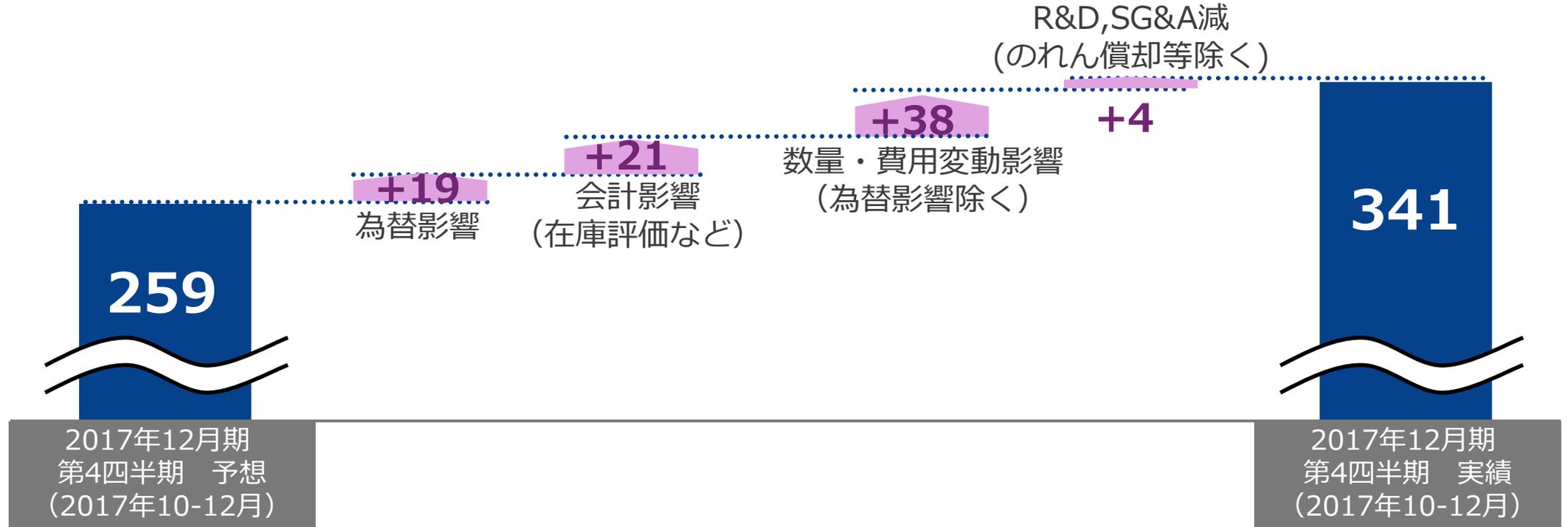
*1: 非経常項目その他特定の調整項目を除いた業績。2016年12月期まではRSP(ルネサスエススピードライバ)にかかる売上および損益の影響、LTEモデム事業にかかる損益の影響、作り貯めの損益の影響を控除。2017年12月期からはインターシル社の買収に伴い、のれんの償却額、買収した無形固定資産の償却額、インターシル社の買収関連費用、株式報酬費用、株式売出し関連費用およびインターシル社買収に伴うPPA (取得原価の配分) 影響を除外しております。(参考: 2017年12月期 第4四半期の作り貯めによる損益影響は営業利益に対し、-1億円)

2017年12月期 第4四半期 営業利益

(NON-GAAPベース*1)

予想比 +81億円

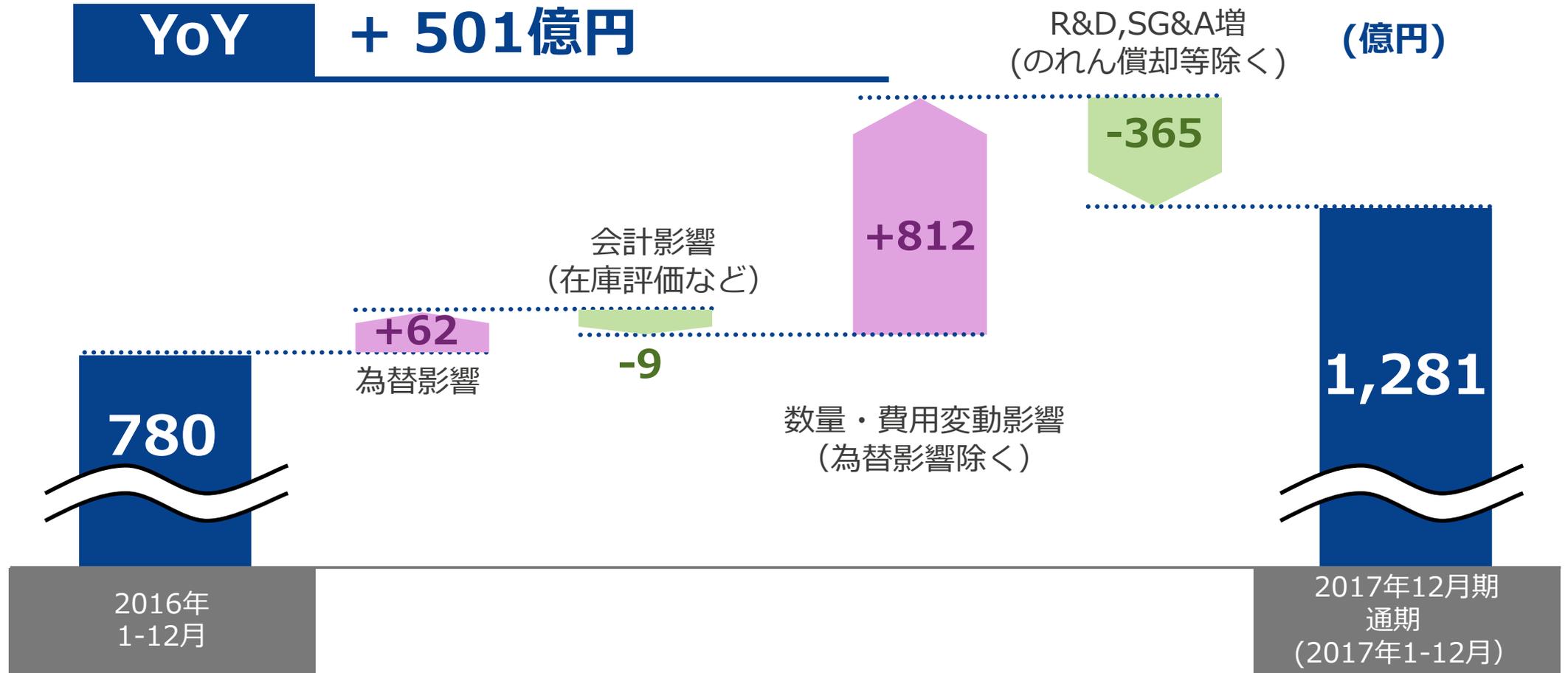
(億円)



*1: 非経常項目その他特定の調整項目を除いた業績。2016年12月期まではRSP(ルネサスエスピードライバ)にかかる売上および損益の影響、LTEモデム事業にかかる損益の影響、作り貯めの損益の影響を控除。2017年12月期からはインターシル社の買収に伴い、のれんの償却額、買収した無形固定資産の償却額、インターシル社の買収関連費用、株式報酬費用、株式売出し関連費用およびインターシル社買収に伴うPPA(取得原価の配分)影響を除外しております。(参考: 2017年12月期 第4四半期の作り貯めによる損益影響は営業利益に対し、-1億円)

2017年12月期 通期 営業利益

(NON-GAAPベース*1)



*1: 非経常項目その他特定の調整項目を除いた業績。2016年12月期まではRSP(ルネサスエスピードライバ)にかかる売上および損益の影響、LTEモデム事業にかかる損益の影響、作り貯めの損益の影響を控除。2017年12月期からはインターシル社の買収に伴い、のれんの償却額、買収した無形固定資産の償却額、インターシル社の買収関連費用、株式報酬費用、株式売出し関連費用およびインターシル社買収に伴うPPA (取得原価の配分) 影響を除外しております。(参考: 2017年12月期 第4四半期の作り貯めによる損益影響は営業利益に対し、-1億円)

2018年12月期 第1四半期業績予想

(Non-GAAPベース*1)

売上高、半導体売上高の前年同一期間比、前四半期比は小数点以下第2位を四捨五入

(億円)	2017年12月期		2018年12月期		
	第1四半期 (1-3月)	第4四半期 (10-12月)	第1四半期予想 (1-3月)	前年 同一期間比	前四半期比
売上高	1,776	2,102	1,820	+2.5%	-13.4%
半導体売上高	1,725	2,065	1,787	+3.5%	-13.5%
売上高総利益率	45.5%	47.9%	43.9%	-1.6pts	-4.1pts
営業利益(率)	291 (16.4%)	341 (16.2%)	206 (11.3%)	-85 (-5.1pts)	-135 (-4.9pts)
親会社株主に帰属 する純利益	236	303	184	-52	-120
EBITDA*2	462	545	429	-33	-116
1米ドル=	114円	113円	107円	7円 円高	6円 円高
1ユーロ=	121円	133円	132円	11円 円安	1円 円高

*1: 非経常項目その他特定の調整項目を除いた業績。2016年12月期まではRSP(ルネサスエスピードライバ)にかかる売上および損益の影響、LTEモデム事業にかかる損益の影響、作り貯めの損益の影響を控除。2017年12月期からはインターシル社の買収に伴い、のれんの償却額、買収した無形固定資産の償却額、インターシル社の買収関連費用、株式報酬費用、株式売出し関連費用およびインターシル社買収に伴うPPA(取得原価の配分)影響を除外しております。(参考: 2017年12月期 第4四半期の作り貯めによる損益影響は営業利益に対し、-1億円)

*2: 営業利益+減価償却費+長期前払費用償却額

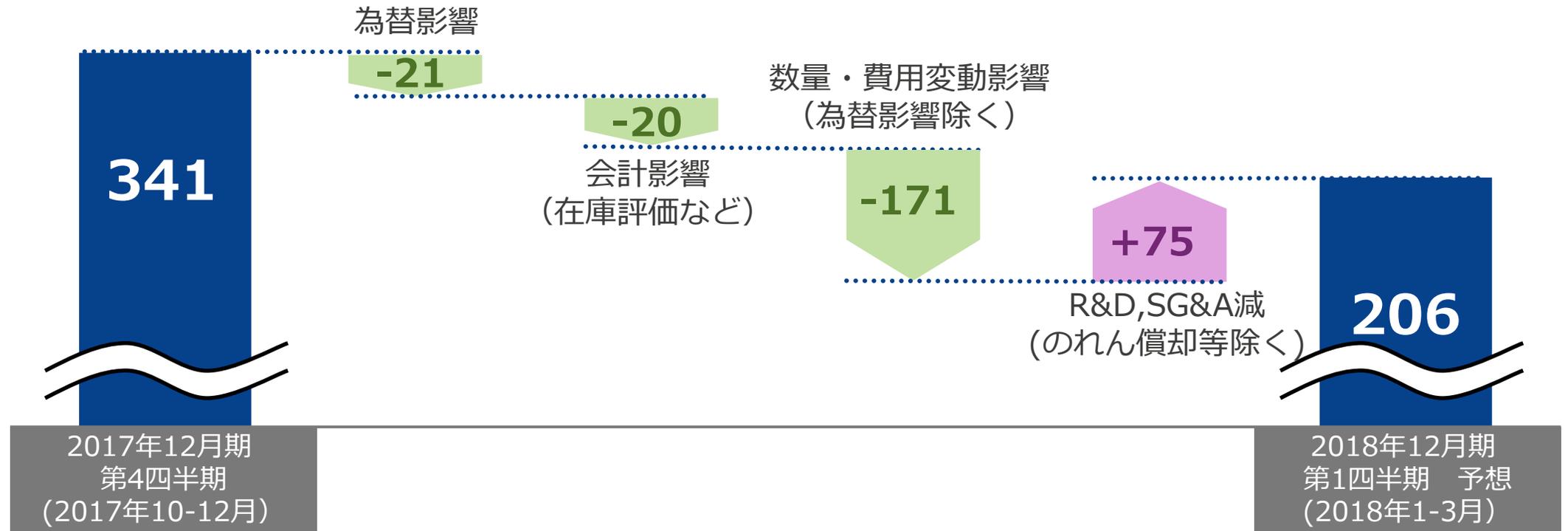
2018年12月期 第1四半期 営業利益予想

(NON-GAAPベース*1)

QoQ

-135億円

(億円)



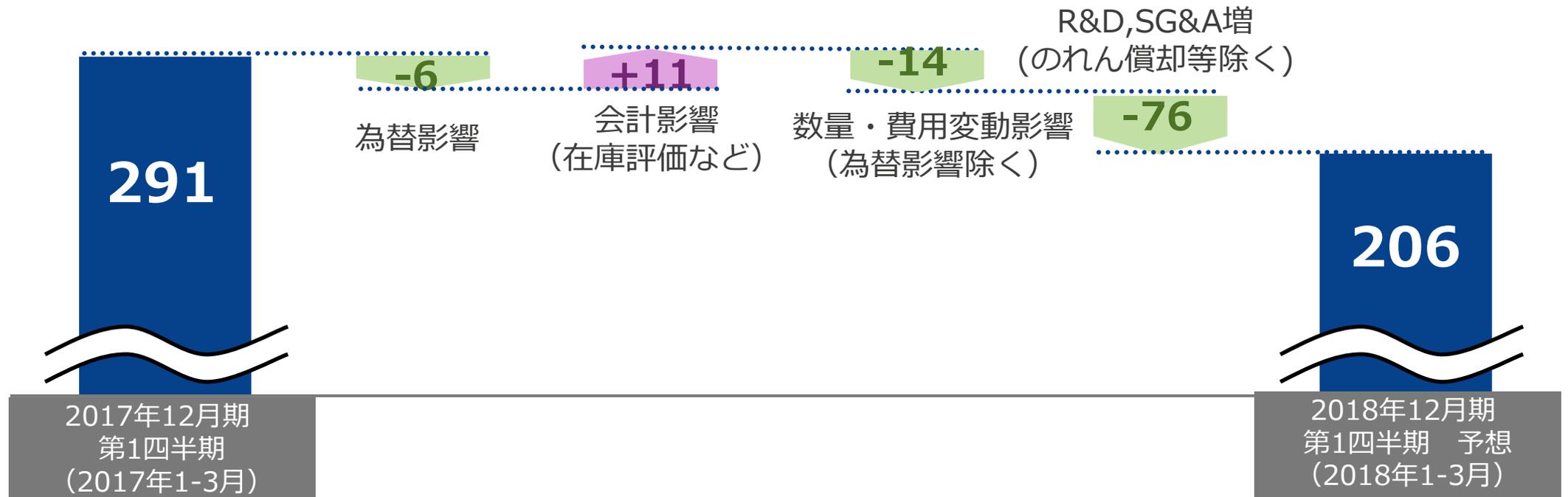
*1: 非経常項目その他特定の調整項目を除いた業績。2016年12月期まではRSP(ルネサスエスピードライバ)にかかる売上および損益の影響、LTEモデム事業にかかる損益の影響、作り貯めの損益の影響を控除。2017年12月期からはインターシル社の買収に伴い、のれんの償却額、買収した無形固定資産の償却額、インターシル社の買収関連費用、株式報酬費用、株式売出し関連費用およびインターシル社買収に伴うPPA(取得原価の配分)影響を除外しております。(参考: 2017年12月期 第4四半期の作り貯めによる損益影響は営業利益に対し、-1億円)

2018年12月期 第1四半期 営業利益予想

(NON-GAAPベース*1)

YoY - 85億円

(億円)



*1: 非経常項目その他特定の調整項目を除いた業績。2016年12月期まではRSP(ルネサスエススピードライバ)にかかる売上および損益の影響、LTEモデム事業にかかる損益の影響、作り貯めの損益の影響を控除。2017年12月期からはインターシル社の買収に伴い、のれんの償却額、買収した無形固定資産の償却額、インターシル社の買収関連費用、株式報酬費用、株式売出し関連費用およびインターシル社買収に伴うPPA(取得原価の配分)影響を除外しております。(参考: 2017年12月期 第4四半期の作り貯めによる損益影響は営業利益に対し、-1億円)

GAAPベース開示情報

本パートでは、主にGAAP準拠の財務報告ベースの数値を補足情報として掲載しています。

GAAPとNon-GAAP間のこれまでの調整項目 (～FY16/12)

(億円)	2015年3月期				2016年3月期				2016年12月期		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	前4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
半導体売上高 (GAAP) ①	2,012	1,996	1,774	1,751	1,745	1,770	1,609	1,632	1,475	1,483	1,614
RSP*1②	-176	-210	-	-	-	-	-	-	-	-	-
半導体売上高 (Non-GAAP*2) ①+②	1,836	1,786	1,774	1,751	1,745	1,770	1,609	1,632	1,475	1,483	1,614
売上高総利益 (GAAP) ①	805	816	786	781	798	855	718	685	651	629	747
RSP②	-60	-64	-	-	-	-	-	-	-	-	-
作り貯め*3③	-26	-17	-17	-14	-4	-23	-23	+21	+23	+20	+12
売上総利益 (Non-GAAP) ①+②+③	719	735	769	767	794	832	695	706	674	649	759
営業利益 (GAAP) ①	270	235	295	244	324	307	250	157	186	146	216
RSP②	-39	-40	-	-	-	-	-	-	-	-	-
作り貯め③	-26	-17	-17	-14	-4	-23	-23	+21	+23	+20	+12
営業利益 (Non-GAAP) ①+②+③	205	179	278	230	320	284	227	178	209	166	228
R&D (RSP)	18	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SG&A (RSP)	3	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*1: 2014年10月1日に譲渡したルネサスエスピードライバの売上高および営業損益

*2: 非経常項目その他特定の調整項目を除いた業績。2016年12月期まではRSP(ルネサスエスピードライバ)にかかる売上および損益の影響、LTEモデム事業にかかる損益の影響、作り貯めの損益の影響を控除。

*3: 工場再編に伴う、EOL製品の作り貯めにかかる損益

2017年12月期 第4四半期・通期決算概要

売上高、半導体売上高の前年同一期間比、前四半期比、予想比は小数点以下第2位を四捨五入

(億円)	2016年		2017年 (FY17/12)							
	10-12月	12か月累計 (1-12月)	7-9月*1 (第3四半期)	10-12月 (第4四半期) 予想	10-12月 (第4四半期) 実績	前年 同一期間比	前四半期比	予想比 (11/2時点)	12か月累計*1 実績	前年 同一期間比
売上高	1,664	6,388	1,955	2,009	2,102	+26.3%	+7.5%	+4.6%	7,803	+22.1%
半導体売上高	1,614	6,204	1,923	1,976	2,065	+28.0%	+7.4%	+4.5%	7,644	+23.2%
売上高総利益率	44.9%	42.4%	47.6%	46.0%	47.7%	+2.8pts	+0.1pts	+1.6pts	45.2%	+2.8pts
営業利益(率)	216 (13.0%)	704 (11.0%)	250 (12.8%)	147 (7.3%)	219 (10.4%)	+3 (-2.6pts)	-31 (-2.4pts)	+71 (+3.1pts)	784 (10.0%)	+80 (-1.0pts)
親会社株主に帰属 する純利益	247	544	223	127	186	-61	-37	+59	772	+228
EBITDA*2	374	1,312	541	459	526	+151	-15	+67	1,871	+559
1米ドル=	105円	109円	111円	110円	113円	8円 円安	2円 円安	3円 円安	112円	3円 円安
1ユーロ=	115円	121円	130円	125円	133円	18円 円安	3円 円安	8円 円安	127円	5円 円安

*1:当連結会計年度末において、2017年2月24日付で完了したインターシル社との企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、当連結会計年度の連結財務諸表について、取得原価の配分額の重要な見直しが反映されています。

*2: 営業利益+減価償却費+長期前払費用償却額+のれん償却額

バランスシートの状況*1

(億円)	2016年 12月末	2017年 3月末	2017年 6月末	2017年 9月末	2017年 12月末
総資産	8,231	9,953	10,185	10,237	10,627
うち 現金及び現金同等物 ^{*2}	3,543	1,010	1,266	1,244	1,395
うち たな卸資産	973	1,139	1,090	1,206	1,266
負債合計	4,007	5,653	5,667	5,440	5,508
うち 有利子負債 ^{*3}	1,573	2,527	2,498	2,321	2,295
株主資本	4,083	4,254	4,446	4,669	4,855
純資産合計	4,224	4,300	4,517	4,797	5,119
D/Eレシオ (グロス) ^{*4}	0.37	0.59	0.56	0.49	0.45
D/Eレシオ (ネット) ^{*5}	-0.47	0.35	0.27	0.23	0.18
自己資本 ^{*6} 比率	51.0%	43.0%	44.1%	46.5%	47.7%

*1:当連結会計年度末において、2017年2月24日付で完了したインターシル社との企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、当連結会計年度の連結財務諸表について、取得原価の配分額の重要な見直しが反映されています。

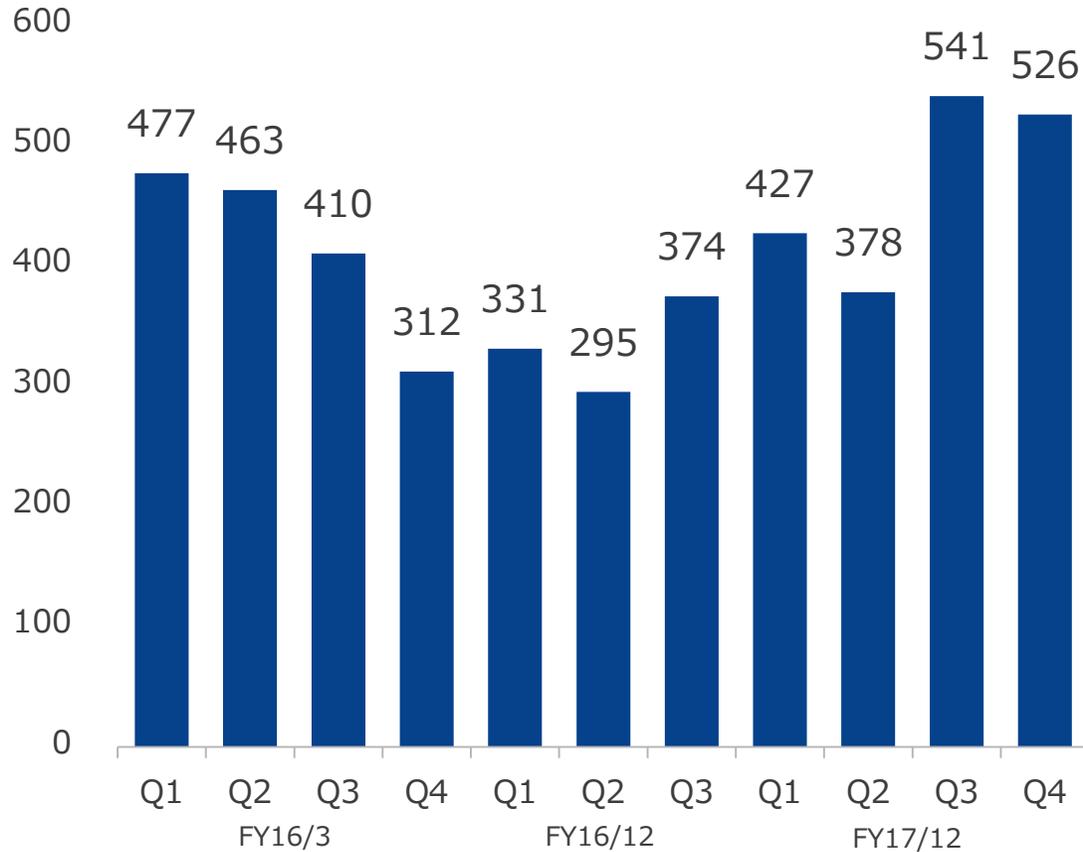
*2:「現金及び預金」と「有価証券」の単純合算値から「預入期間が3ヶ月を超える定期預金」と「償還期限3ヶ月を超える有価証券」を控除しております。

*3:「短期借入金」+「1年内返済予定の長期借入金」+「リース債務」+「長期借入金」

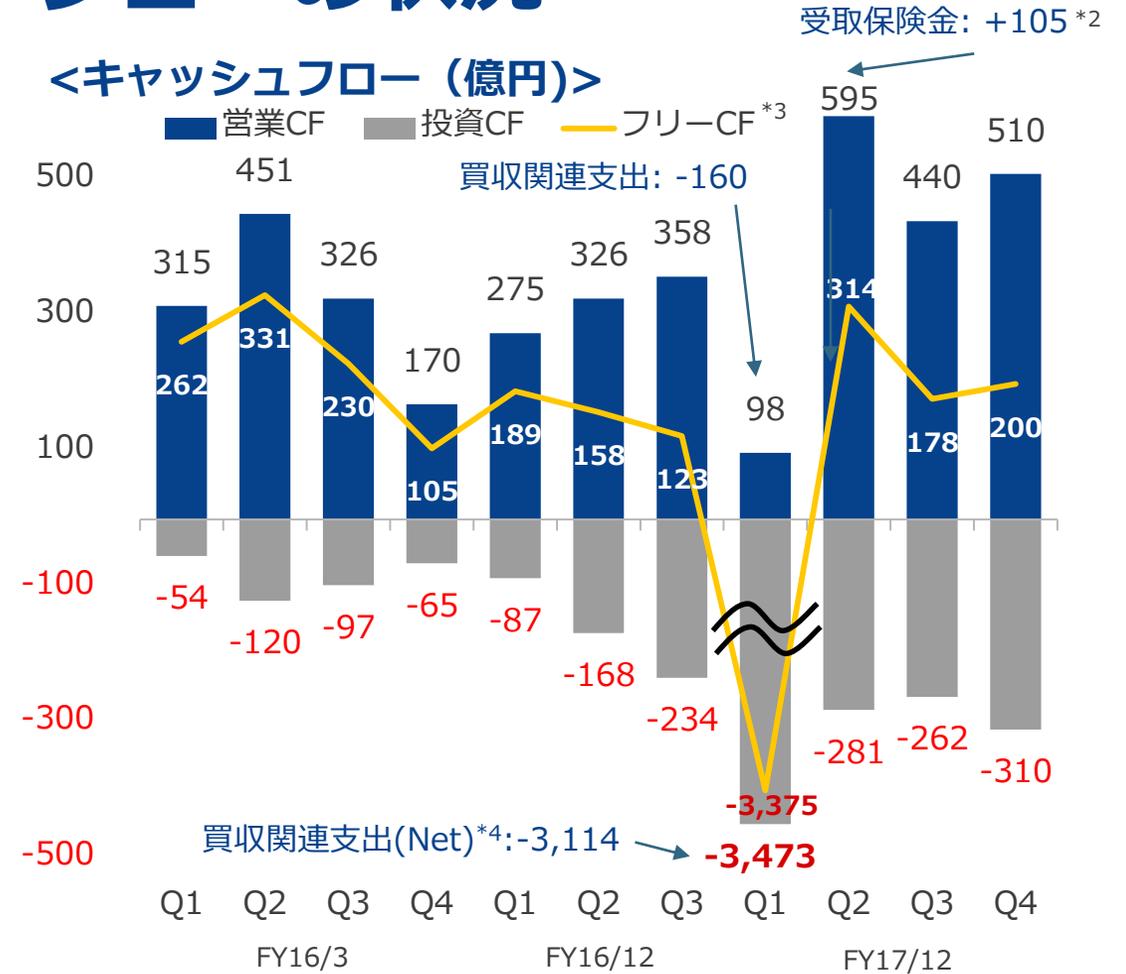
*4: 有利子負債/自己資本 *5: (有利子負債-現金及び現金同等物)/自己資本 *6:「株主資本」+「その他の包括利益累計額」

EBITDA*¹およびキャッシュ・フローの状況*²

<EBITDA (億円)>



<キャッシュフロー (億円)>



*1: 営業利益+減価償却費+長期前払費用償却額+のれん償却額

*2: 当連結会計年度末において、2017年2月24日付で完了したインターシル社との企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、当連結会計年度の連結財務諸表について、取得原価の配分額の重要な見直しが反映されています。

*3: 営業キャッシュフロー+投資キャッシュフロー

*4: インターシル社株式の取得費用と2017年2月24日時点のインターシル社の現預金残高の合計

2018年12月期 第1四半期業績予想

売上高、半導体売上高の前年同一期間比、前四半期比は小数点以下第2位を四捨五入

(億円)	2017年12月期		2018年12月期		
	第1四半期*1 (1-3月)	第四半期 (10-12月)	第1四半期予想 (1-3月)	前年 同一期間比	前四半期比
売上高	1,772	2,102	1,820	+2.7%	-13.4%
半導体売上高	1,722	2,065	1,787	+3.8%	-13.5%
売上高総利益率	43.8%	47.7%	43.6%	-0.2pts	-4.0pts
営業利益(率)	221 (12.5%)	219 (10.4%)	100 (5.5%)	-121 (-7.0pts)	-119 (-4.9pts)
親会社株主に帰属 する純利益	172	186	160	-12	-26
EBITDA*2	427	526	416	-11	-110
1米ドル=	114円	113円	107円	7円 円高	6円 円高
1ユーロ=	121円	133円	132円	11円 円安	1円 円高

*1:当連結会計年度末において、2017年2月24日付で完了したインターシル社との企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、当連結会計年度の連結財務諸表について、取得原価の配分額の重要な見直しが反映されています。

*2: 営業利益+減価償却費+長期前払費用償却額+のれん償却額

BIG IDEAS FOR EVERY SPACE

((将来予測に関する注意)

本資料に記載されているルネサス エレクトロニクスグループの計画、戦略及び業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づきルネサス エレクトロニクスグループが判断しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、実際の業績等は、様々な要因により、これら見通し等とは大きく異なる結果となりうることをあらかじめご承知願います。実際の業績等に影響を与えうる重要な要因としては、(1) ルネサス エレクトロニクスグループの事業領域を取り巻く日本、北米、アジア、欧州等の経済情勢、(2) 市場におけるルネサス エレクトロニクスのグループ製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、(3) 激しい競争にさらされた市場においてルネサス エレクトロニクスグループが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを供給し続けていくことができる能力、

(4) 為替レート (特に米ドルと円との為替レート) の変動等がありますが、これら以外にも様々な要因がありえます。また、世界経済の悪化、世界の金融情勢の悪化、国内外の株式市場の低迷等により、実際の業績等が当初の見通しと異なる結果となる可能性もあります。